

## 特定健康診査における eGFR の実施状況調査 集計結果

【実施時期】 令和5年7月

【実施対象】 県内33市町村（19市、14町村）の特定健康診査担当課

Q1. 特定健康診査の結果通知に血清クレアチニン値を基に算出した eGFR の数値を記載していますか。

【回答結果】（全33自治体中）

	令和5年度調査	平成30年度調査(※2)
ア 記載している	32自治体	29自治体
イ 記載していない	1自治体(※1)	3自治体

※1 令和6年度から記載の予定

※2 血清クレアチニン検査を行っているとは回答した32自治体のうち

Q2. 健診結果に eGFR とは何かについて記述していますか。また、健診結果には eGFR の数値だけでなく、数値に基づいた所見（GFR 区分など）を記載していますか。

【回答結果】（Q1でアと回答した32自治体中）

	令和5年度調査	平成30年度調査
ア 「eGFRとは何か」と「eGFRの数値に基づいた所見」の両方	9自治体	11自治体
イ 「eGFRとは何か」のみ	17自治体	9自治体
ウ 「eGFRの数値に基づいた所見」のみ	0自治体	2自治体
エ どちらも記載していない	6自治体	7自治体

Q3. eGFR の数値を基に、保健指導等で事後指導（フォローアップ）を行い、必要に応じて医療機関への受診勧奨を実施していますか。

【回答結果】（Q1でアと回答した32自治体中）

	令和5年度調査	平成30年度調査
ア 行っている	25自治体	20自治体
イ 行っていない	7自治体	12自治体

Q4. eGFR の数値を基に受診勧奨を行った方が医療機関を未受診の場合、再受診勧奨していますか。

【回答結果】（Q3でアと回答した25自治体中）

	令和5年度調査	平成30年度調査
ア 再受診勧奨している	15自治体	5自治体
イ 再受診勧奨していない	10自治体	15自治体

<再受診勧奨実施自治体の実施例>

- 保健師による電話連絡
- 再受診勧奨などの書面の送付
- 病診連携システムの一環でアンケートを実施
- 面接、訪問勧奨
- 糖尿病性腎症重症化予防事業の中で該当者に勧奨

<再受診勧奨していない理由例>

- マンパワー不足
- 受診状況を把握していない
- 医療機関医つながっているケースが多いため
- 翌年の健診受診結果で確認するため